

# 守りたいのは命、残したいのはきれいな水と空気

## 瀬戸川 野仏めぐり



藤枝市助宗 助宗橋上流 瀬戸川左岸堤防

### 小長谷八兵衛

志太郡南部一帯に疫病除け、厄除けの霊神の碑または墓として各所に祀られている。その数は現在81基が確認されており、信仰の深さが伺える。伝説によると、元禄の頃、当地方は疫病の蔓延で多数の死者が出た。たまたま旅の聖が来て、投薬を施したところ疫病は治まり、以後、その聖は「弘法大師」の再来として尊ばれ請われてこの地に留まった。それが八兵衛さんであるが、出身は紀州日高郡尾鷲ともいう。

### 西国巡礼供養塔

平安・無事を願う巡礼の旅は娯楽の少ない庶民にとっては各地の見識を広める良い機会でもあった。現在と違い、旅は危険を極め難儀した。旅の無事を感謝して無事帰郷できたことに感謝して塔を建てた。

写真・説明 藤枝市瀬古 在住 南條忠義先生（野仏資料より）

### 馬頭観音

馬頭観音は、馬耕が発達した中部・関東地方以北の馬の守り神としての信仰をもち、このほか養蚕の守り神、農耕一般の守り神としても信仰されている。

### 道祖神

道祖神は、本来、境を守り悪霊の進入を遮る神であるが、村境や辻に祀られることから行路を守る性格を持つ。また、猿田彦や地蔵とも集合して多様な性格を持ち、縁結びの神、子どもの守護神、産の神、性神、増産農作の神の性格を持つ。

### 三界萬霊供養塔

一切衆生（いっさいしゅじょう）の生死輪廻する三種の世界。即ち、俗界、色界、無色界のことで現世に生きる者への戒め。  
※一切衆生とは：すべての心あるもの

川のみらい・地域のみらいについて考える情報紙

## 瀬戸川通信 第13号

発行 瀬戸川フォーラム 平成15年12月12日



瀬戸川右岸 藤枝市瀬古付近

## 第6回 せと川フォーラム 2003 開催される!



瀬戸川フォーラムでは、平成15年11月2日（土）に旧東海道に架かる勝草橋から藤の瀬会館までの水辺の散策「せと川フォーラム2003」（第6回）を開催しました。今回のフォーラムは、「せと川 まるごと見つめ隊/心なごむふるさとを楽しむ」を副題に、子供たちの夏のキャンプ地でもある藤枝市宮原の稲葉ふるさと会館をメイン会場に開催されまし



せと川 まるごと見つめ隊 中山橋付近のお地藏さん（滝沢川）

た。今回のフォーラムでは、午前午後に渡り「まるごと見つめ隊」と題して瀬戸川の育んだ流域の自然と文化を十分満喫してもらえるようにとウォーキングを企画しました。瀬戸川の川べりを歩く楽しさを自然案内人（ガイド 歴史家の南條忠義先生他）から伝えて頂きました。

まるごと見つめ隊①の参加者47名、まるごと見つめ隊②、③の参加者約100名を瀬戸川フォーラム所属団体スタッフ約70名、協力団体15名が迎えました。

今年はせと川フォーラム恒例のエコマネー「どんぐり」の活動を藤枝市瀬戸ノ谷地区の活性化イベント「せとや まるかじり2003」に取り入れて頂き、22日に限り「まるかじり」会場で使用できることになり、一気に活用していただける団体が30団体と増えました。

### 瀬戸川フォーラムの目的

1. 流域の自然の保全と文化の振興を図る。
2. 流域を中心に活動する市民の交流をすすめ、流域の望ましい姿を考える。
3. 子供たちの健全な成長にとって重要なふるさとの自然や文化に触れる環境や機会を設ける。

### 【フォーラムの内容】

■まるごと見つめ隊①（勝草橋から金吹橋まで）桜堤をゆっくり散策。見所：日切地蔵、巨木の群れなど

### ■元井戸エコアップ

宿場町藤枝にとって重要な役割を果たした小川と湧水池を再発見し、きれいにする活動

■まるごと見つめ隊②（弘法淵（赤坂橋）から稲葉ふるさと会館（宮原）までを散策。昔の言い伝えが残る淵や瀬戸川水族館など付近の自然や歴史・文化）

自然体験コース、野仏拝み隊コース、川里遊びコースにガイドが川の楽しさを伝えます

■昼食交流会 稲葉ふるさと会館（宮原サッカー場東側）染飯 とん汁 手打ちそば 稲荷寿司などがエコマネー“どんぐり”で交換!

■まるごと見つめ隊③（稲葉ふるさと会館（宮原）から藤の瀬会館（本郷）まで）馬洗淵、馬頭観音など瀬戸川周辺の自然や歴史 まるかじり会場でゴール!!

（主 催）瀬戸川フォーラム  
（共 催）藤枝市/焼津市

## 協賛各社

黒川医院 / 菅ヶ谷内科医院  
青島歯科医院 / (株) 松浦恒産  
岡歯科医院 小柳津久男事務所  
(有) 桑原モータース  
佐野設計工房一級建築事務所  
服部歯科医院音羽町診療所  
(株) エクノスワタナベ  
(株) 山田組 / 大鐘測量設計

## 瀬戸川フォーラム 構成団体

しずおか流域ネットワーク / 志太自然ネットワーク  
(社) 藤枝青年会議所 / 森林組合あおいがわ / 静岡県島田土木事務所  
瀬戸川・朝比奈川非出資漁業協同組合 / ふるさと建設の会  
大井川流域ネットワーク / 志太エコクリエイト  
水土里ネットあおいがわ (大井川土地改良区)

瀬戸川フォーラムのHPもご覧ください。http://www.ryuikinet.gr.jp/setogawa/  
瀬戸川通信 編集責任者 大井川流域ネットワーク 小田 稔彦  
島田市中央町31-10 TEL.0547-36-0706

# 第6回 せと川フォーラム まるごと見つめ隊

～心なごむふるさとの川を楽しむ～

## まるごと見つめ隊①



★紙芝居 江戸時代の旧東海道の瀬戸川の川越しのお話お話～「きつねの膏葉（こうやく）」

★勝草橋から金吹橋までの散策  
クスノキの巨木に虫が近寄れない？シュロの木の実の秘密は？など  
などへえーとうなずくお話が聞きました。

まだまだたくさんあるよ。クリーン作戦（ゴミ拾い）も同時に行い沢山のゴミが集まりました。

学生リーダーによるインタープリテーション（自然案内人）はもう少し修行が必要かな！

（参加者47名 藤枝小学校保護者会や応募者の皆さんに参加して頂きました。）



## 元井戸エコアップ



静岡県湧水100選にも選ばれている湧水池です。

江戸時代の宿場町藤枝の生活になくならない命の水を供給していた湧水池と小川をエコアップする活動を行いました。

まるごと①の参加者が協力してゴミ拾いや倒木の処理をお手伝いして頂きました。



## まるごと見つめ隊②

●自然体験コース

ガイド 志太自然ネットワーク 新井 真 氏（鳥類専門家）  
杉山 高史 氏（昆虫専門家）

●川、里遊びコース

ガイド 山田 辰美先生（富士常葉大学環境防災学部助教授）

●野仏拝み隊コース

ガイド 南條 忠義氏（郷土歴史家）

昔の言い伝えが残る淵や瀬戸川水族館など付近の自然や歴史・文化をガイドが楽しく案内しました。



★弘法淵（赤坂橋下流）から稲葉ふるさと会館（宮原）までの散策

## 屋食・交流会



★稲葉ふるさと会館  
がんまめファミリー倶楽部さんの有機農法による手打ちそばや里楽保護者会

による染飯、稲荷寿司、とん汁などおいしい屋食が食べられました。いなばを守る女性ネットワークさんによる地場産品の販売、生ゴミ処理機の製作などの協力を頂きました。ゆっくり食事を食べ、交流する間もなくあわただしく「まるごと見つめ隊③」が始まってしまい反省も残りました。ごちそうさまでした。ありがとうございました。

## まるごと見つめ隊③

★稲葉ふるさと会館（宮原）から藤の瀬会館（本郷）までの散策。

●野仏拝み隊コース ガイド 南條 忠義氏（郷土歴史家）

馬洗淵、馬頭観音など瀬戸川周辺の自然や歴史・文化を案内しました。



## ゴール せとやまるかじり 参加交流

★ゴール地点（藤の瀬会館）では、瀬戸谷まるかじりを開催中！

瀬戸川フォーラムも出店しました。



エコマネー“どんぐり”で、いろいろな地場産品が買えました。まるかじり会場ではピオたんぼでとれた餅米

『身近な所にある自然の素材から生き物を生み出してみよう。誰にでも簡単にできるよ。特に自然を大好きな君なら、きっと素敵な生き物を



でお餅つきが大繁盛、みんながお餅つきをお手伝いしました。また、子供たちにはカンパッチづくりが大人気でした。



作ってくれるだろう。そして、誰もが今まで以上に自然のことを好きになって、野山や川原など外へ出掛けたくなるに違いない』との思いから、今回ナーチャークラフトを計画しました。まるかじりの会場で多くの子供たちが体験してくれました。

## 大好評3 「エコマネー(コミュニティー通貨)」の広がり

2年前から続いているフォーラム恒例のエコマネー「どんぐり」をせとやまるかじり（地域活性化の取組 瀬戸谷まるかじり実行委員会主催）に取り入れて頂きました。エコマネー「どんぐり」は実行委員会や出展者30団体の協力と理解を頂

き、想定していた以上に大好評で積極的な交流を生み出しました。

瀬戸谷地区第1、2、3自治会の協力でエコマネー「どんぐり」を瀬戸川の河川愛護活動やクリーン作戦をしていただいている子供たちや地域の人たちに配布して頂きました。

当日のまるかじり会場での「どんぐり」の流通は約700個と瀬戸川フォーラムの活動の広報や交流を深めるきっかけづくりに大変役立ったと考えています。

これからも瀬戸川流域の交流と活性化を進める意味でもまた、瀬戸川流域の自然環境を望ましい姿に近づける意味でもエコマネー「どんぐり」を広める活動を積極的に行っていきたいと考えています。

